

「PCパフォーマンスチェッカー」について

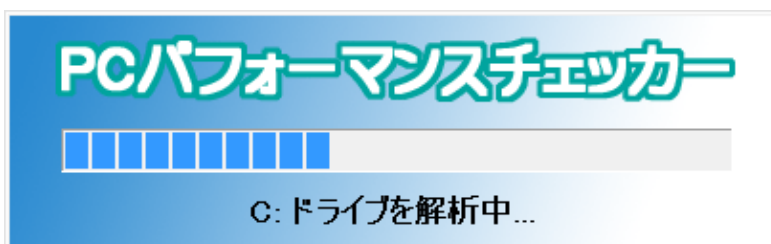
「PCパフォーマンスチェッカー」は、PCに搭載されているハードウェアやリソースの状況を解析し、最適な状態で利用できるよう検証するためのツールです。CPUや搭載されているメモリーが十分であるか、HDDの劣化状態はどうか、断片化の状態はどうかなどを確認できます。また、解析時点での評価内容やシステム情報をファイルとして保存しておけます。具体的な使用方法は次のようになります。

対応 OS:

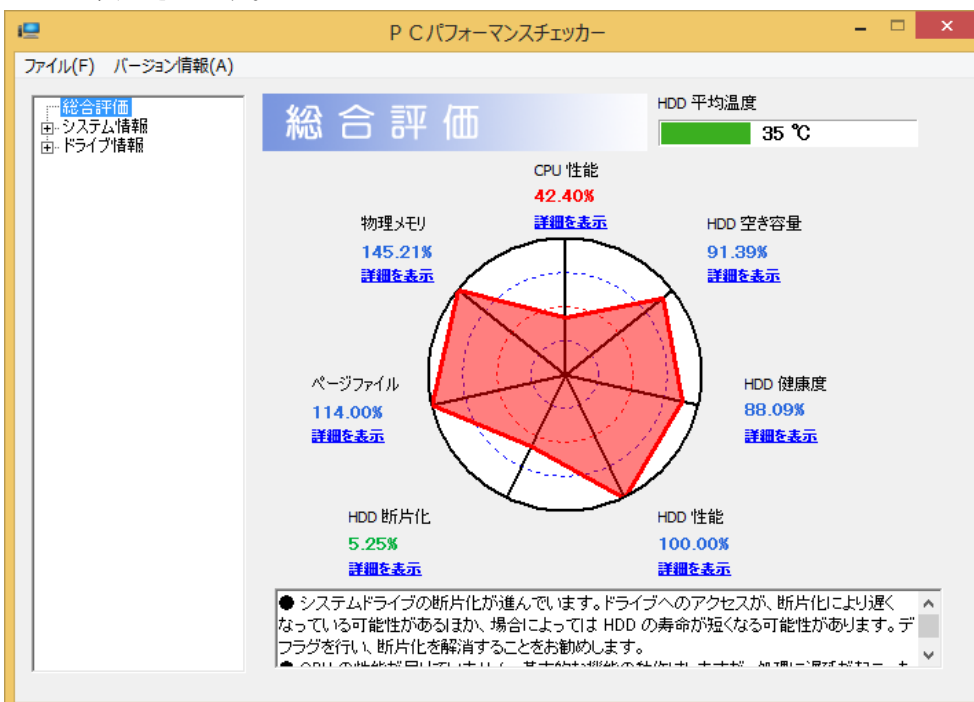
Windows XP/Vista/7/8/8.1/10

Windows Server 2003/2003 R2/2008/2008 R2/2012/2012 R2

- 1: ダウンロードしたファイルの中から“PerformanceChecker.exe”をダブルクリックすると次の画面が表示され、解析が始まります。解析にかかる時間はシステムの状態によって異なりますが、数十秒～数分程度要します。



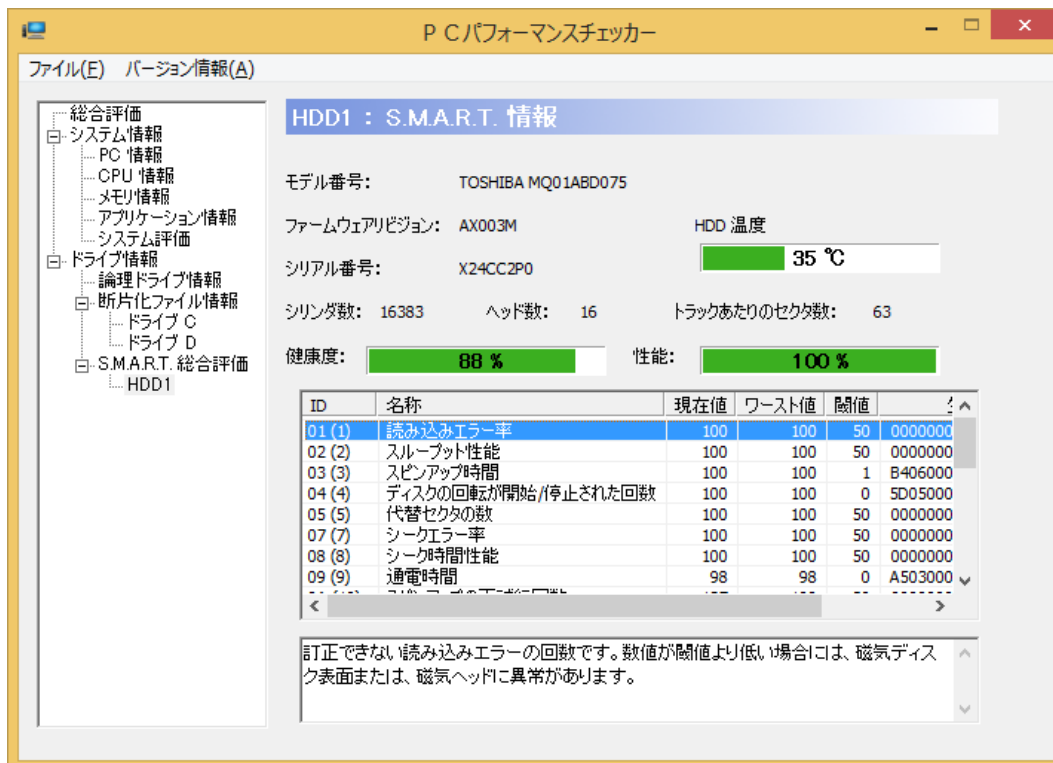
- 2: 解析が終了すると次のような総合評価画面が表示されます。各項目毎の評価結果が、また、総合評価のコメントが表示されます。



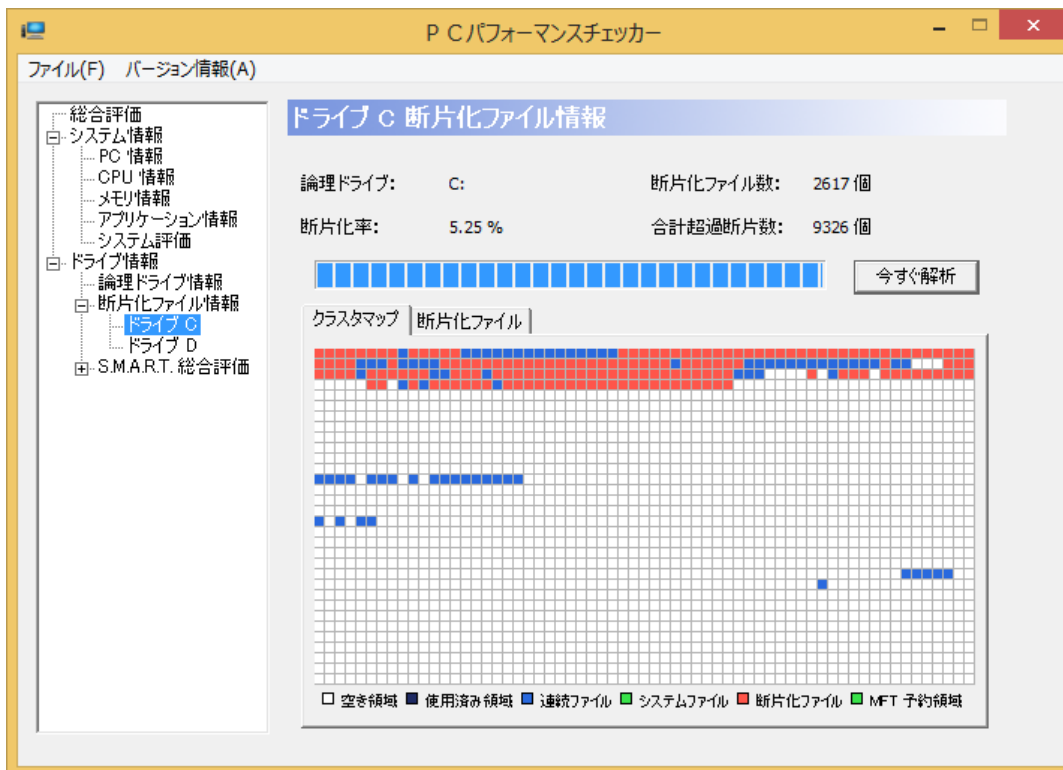
- 3: 「詳細を表示」をクリックすると、各項目の検査内容の詳細が表示されます。次の画面は、HDDの総合評価です。



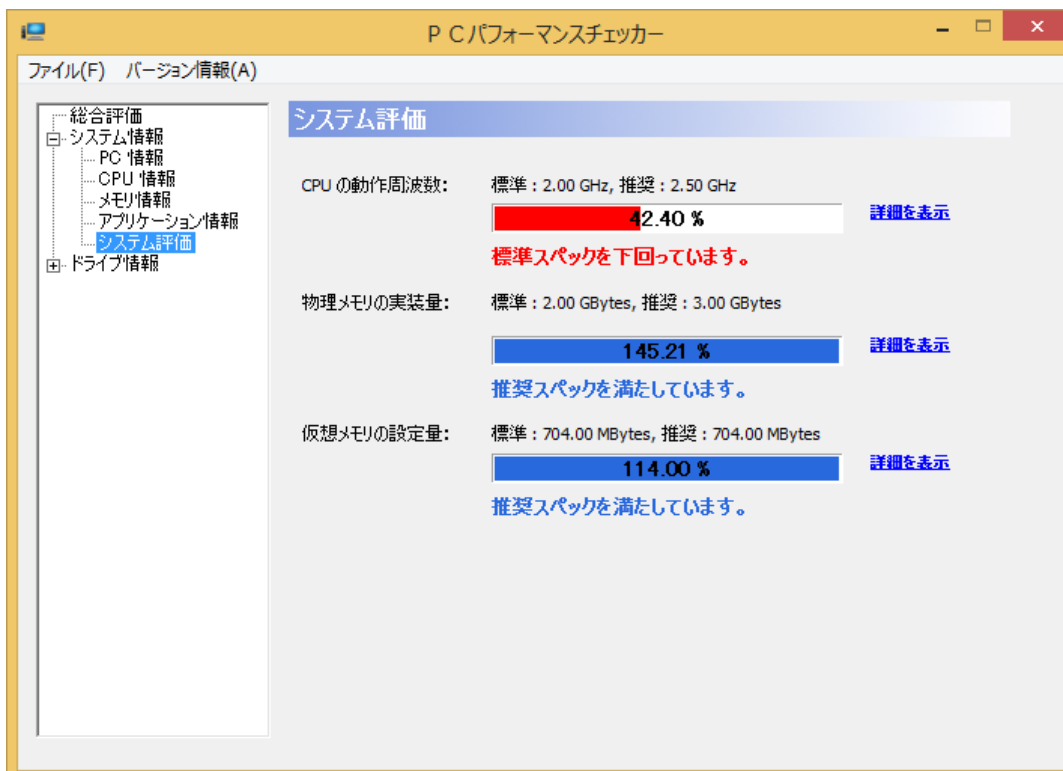
- 4: さらに各HDDを選ぶと詳細なSMART情報が表示されます。



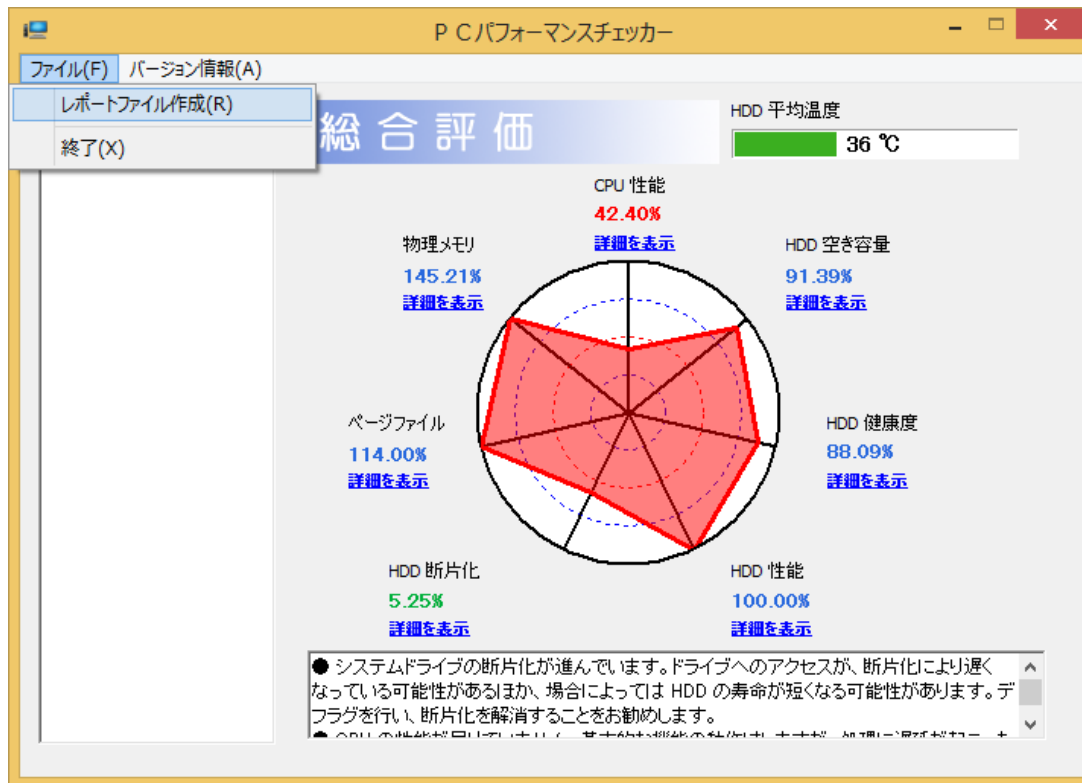
5: 次は、断片化情報の詳細表示です。



6: 次はシステムの総合評価です。



7: ファイルメニューから「レポートファイル作成」を選ぶと、PCパフォーマンスチェッカーの評価内容とPCのシステム情報をファイルとして保存しておけます。



以上